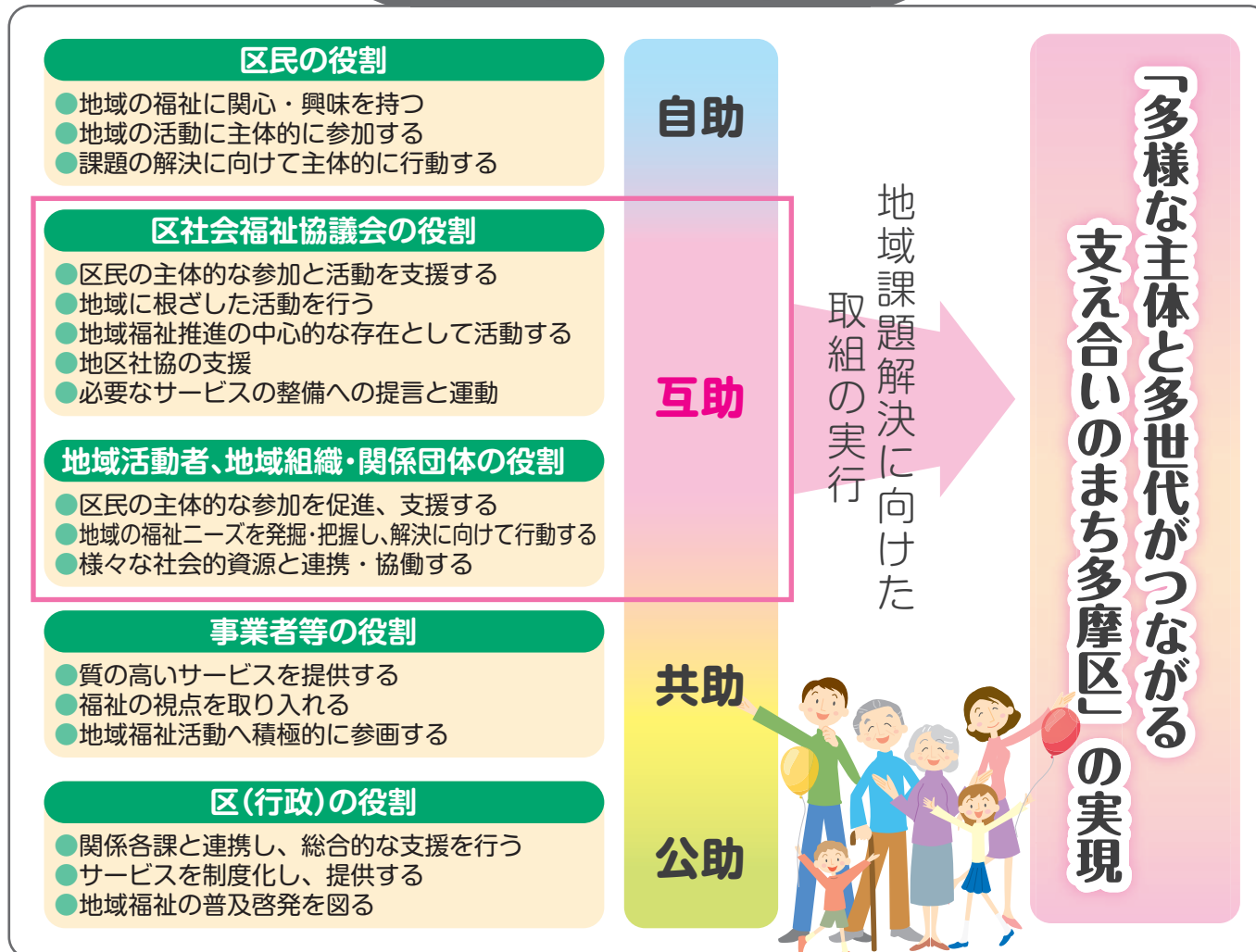
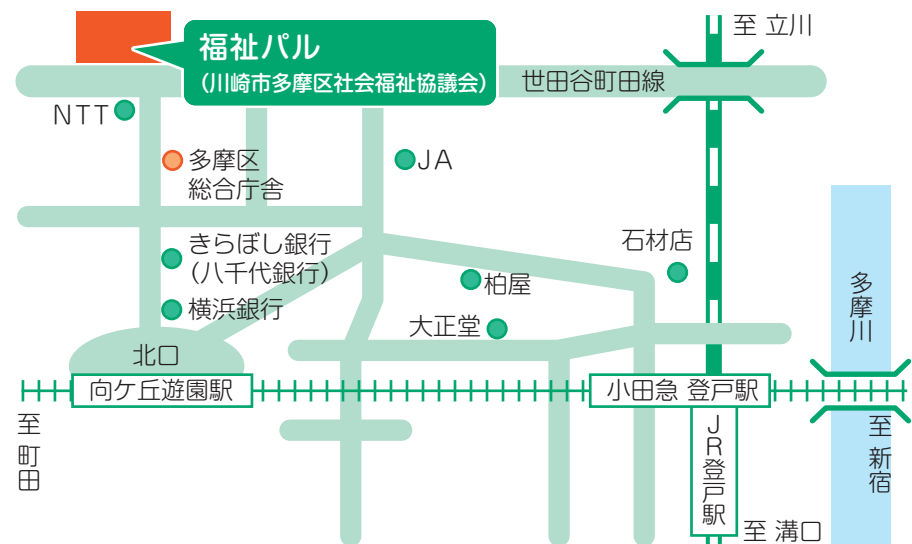


地域福祉推進に向けた協働のイメージ

地域課題の解決に向けて



- 地域活動者 町内会・自治会、民生委員児童委員、地区社会福祉協議会、NPO法人、ボランティア、老人クラブ、PTA、地域包括支援センター、地域子育て支援センター、障害者相談支援センター、障害者等当事者団体 等
- 地域組織
- 関係団体
- 事業者等 介護サービス事業者、障害福祉サービス事業者、病院、LPガス協会、新聞販売組合、水道検針等業務受託者、その他民間企業 等



発行・編集
社会福祉法人
川崎市多摩区社会福祉協議会

住所
〒214-0014
川崎市多摩区登戸 1763
ライフガーデン向ヶ丘2階
福祉パルたま内
TEL : 044-935-5500
FAX : 044-911-8119

概要版

川崎市多摩区社会福祉協議会 第4期地域福祉活動計画

2018年度～2023年度



「多様な主体と多世代がつながる支え合いのまち多摩区」

第4期計画では「多様な主体と多世代がつながる支え合いのまち多摩区」を基本理念として、第3期計画の理念のもとに実施してきた取組を継承、発展させながら、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる街、地域共生社会の実現を目指し、各種事業に取り組んでまいります。



多様な主体とは

個としての地域住民はもちろん、町会・自治会、民生委員児童委員、各種福祉施設、障害者等当事者団体等地域にある様々な構成団体を含みます。たとえば、昨今、生活課題が複雑化する中で支援を必要とする住民に、ご近所や福祉関係者などがその存在に気付き、行政や社協をはじめとした関係機関が連携して解決につなげる、このプロセスの中で一緒に解決を考える人・団体を指します。